



# 熊野古道とサンティアゴ巡礼道 ~ふたつの道の共同プロモーション~

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 多田 稔子













#### 田辺市概要

- **面積…1026.91km**å ※和歌山県の22% 近畿で一番広い面積の市
- 人口…約76,000人

#### 田辺市へのアクセス

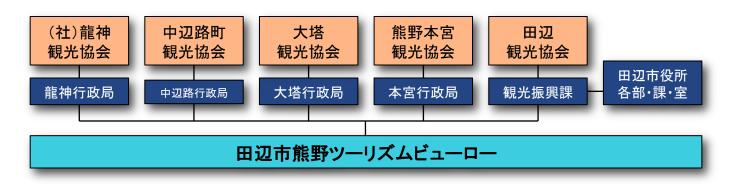
- 電車…JR新大阪駅から紀伊田辺駅まで約2時間強
- 自動車…大阪から南紀田辺インターチェンジまで 140km、約2時間
- 飛行機…羽田空港から南紀白浜空港まで約1時間



## 田辺市熊野ツーリズムビューローの経緯

## **Our History**

- ■2004.07.07 世界遺産登録「紀伊山地の霊場と参詣道」
- ■2005.05.01 市町村合併により、新田辺市誕生
  - 旧龍神村、旧中辺路町、旧大塔村、旧本宮町、旧田辺市
- ■2005.09.12 田辺市観光協会連絡協議会設立(田辺市内の5観光協会で構成)
- ■2006.04.01 田辺市熊野ツーリズムビューロー設立
  - \* 新田辺市における官民協働の先駆け事業として位置付け



- ■2010.05.18 法人格(一般社団法人)取得
- ■2010.07.26 旅行業法に基づく第2種旅行業取得(和歌山県知事登録 旅行業第2-283)
  - ・地域の特色を活かした着地型旅行業(DMC)
- ■2010.11.10 インターネットによる旅行予約システム開始



#### ● 観光戦略の基本スタンス Our Stance

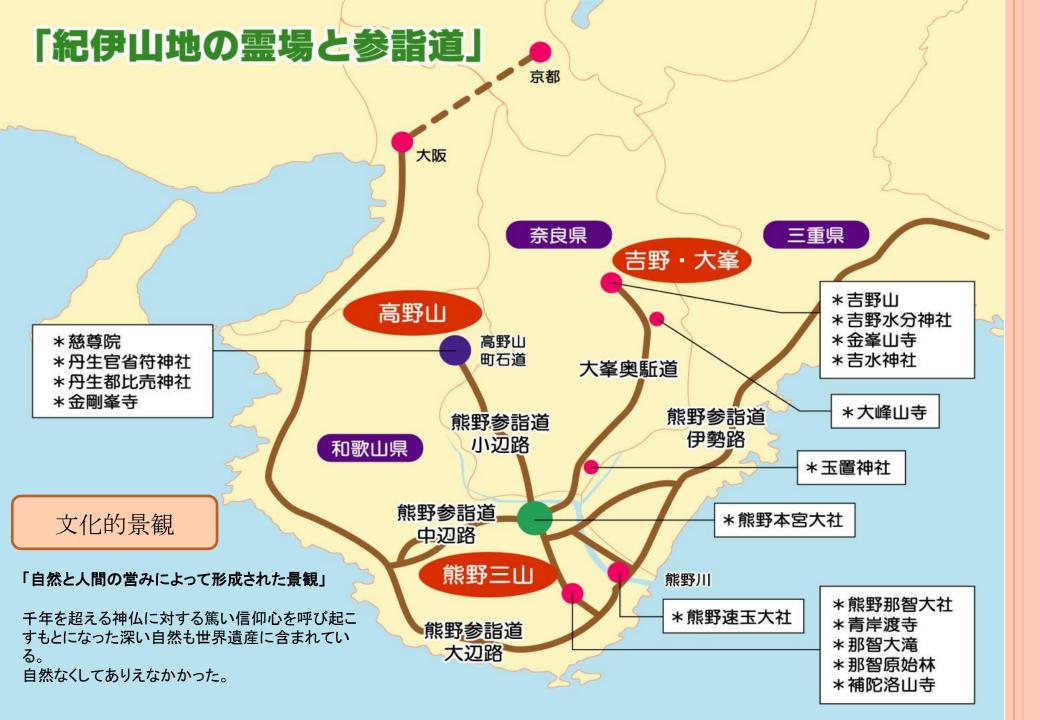
- ○「ブーム」より「ルーツ」
- ○「乱開発」より「保全・保存」
- ○「マス」より「個人」
- ○「インパクト」を求めず「ローインパクト」で
- ○世界に開かれた「上質な観光地」に

⇒ インバウンドの推進



持続可能で質の高い観光地「田辺市」!

High Quality, Sustainable Tourism Destination





## ふたつの巡礼道の共通点

- 数百キロに及ぶ世界文化遺産の巡礼の道
- 世界遺産に登録されていないサブルートが存在する
- ・起源は共に10世紀、中世に絶頂期を迎えている
- 途中衰退するものの復活する
- アジアの東の果てとヨーロッパの西の端
- ・熊野本宮大社とサンティアゴ大聖堂
- ・ 伏拝王子と歓喜の丘
- 王族貴族の巡礼から一般庶民の巡礼へと広がる
- 近年では世界中から巡礼者が訪れている
- ※ 歩く人が巡礼道の風景を完成させている

# 共同プロモーションの経緯





#### 2007年6月

和歌山県の紹介でサンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局のフラビア氏が来県。熊野三山を含む南紀(熊野)エリアを案内。

もともとは、三重県伊勢市よりサンティアゴ・デ・コンポステーラ市に「姉妹提携・共同プロモーション」の話があり、その調査のための来日だった。伊勢市を訪れた感想は、あまりにも大量送客型のツアーが多く、同市が目指す観光ではない。連携するなら田辺市だとそのとき判断したようである。

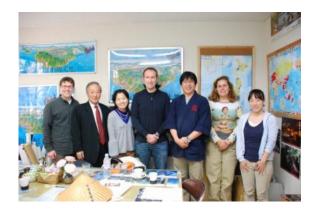
#### 2007年10月

県が主催するヨーロッパでの観光プロ モーションにブラッドが同行。スペインで の現地調査等を実施。



#### 2008年8月

観光プロモーションのため来日した 同観光局のインヤキ取締役とフラビ ア氏が来県。その際、インヤキ氏も 熊野に好印象を持たれたようである。



#### 2008年9月

国際観光展のため来日していたフラビア氏を訪問。10月のサンティアゴ訪問について打ち合わせを行う。併せて、JNTO日本政府観光局を訪問し、サンティアゴとの共同プロモーションについての説明・報告を行い、今後の支援等について依頼を行った。

#### 2008年10月

調印式・共同記者会見・現地調査等のため、サンティアゴ・デ・コンポステーラ市を訪問。マドリッドでも記者発表。















## 2009年2月

和歌山県・スペイン政府観光局の協力を得て、相田みつを記念館(東京)にて共同プロモーションの趣旨や概要を説明。

共同プロモーションの一環として、世界的に有名なランドアーティスト(クリスティナ氏)を招へい。









#### 2009年6月

TIC東京オープン。サンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局と田辺市熊野ツーリズムビューロー共同展示







#### 2009年7月

世界遺産熊野本宮館オープン。 サンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼道の常設展示。







## 2009年12月

世界的に有名なランドアーティスト(クリスティナ氏)が再来県。古道アートの掘り起こしと、熊野本宮館にて作品展を開催。



### 2010年2月

フラビア氏来県。着地型旅行について先進地事例としてレクチャーを受ける。





#### 2010年3月

田辺市がサンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼道の記事を含む日本語版熊野古道のガイドブック作成。

田辺市熊野ツーリズムビューローがサンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼道の記事を含む多言語(英語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語)の熊野古道のパンフレット作成。



#### 2010年8月

共同プロモーションのパンフレットが関西国際空港の関西観光情報センターに 設置。

#### 2011年1月

スペインで開催された世界観光見本市 (FITURE)に参加し、サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との共同プロモーションを実施。



2011年2月

共同プロモーション用のポスター製作のためサンティアゴを訪問。建設中の巡礼博物館にて熊野古道の常設展示についての協議。

2011年5月

ニューヨークの国連本部にて世界的に有名なランドアーティスト(クリスティナ氏)が共同アート展開催。



2011年9月

和歌山県との観光共同プロモーションのためスペインを訪問。



2012年2月

フラビア氏来県。共同プロモーションについて打合せ。

2012年3月

サンティアゴ・デ・コンポステーラの業者向きガイドブックの共同のプロジェクト実施。

2012年4月

WTTC「明日へのツーリズム賞」 ファイナリストにノミネートされる。 サンティアゴ・デ・コンポステーラ市 との共同プロモーションが評価の大 きな要因となる。







## 2012年9月

サンティアゴ・デ・コンポステーラ市副市長・サンティアゴ・デ・コンポステーラー市観光局取締役が田辺市(市長)を訪問。







## 2013年2月

#### サンティアゴ・デ・コンポステーラと熊野古道の共同ポスターを作成。



2013年9月

世界遺産熊野本宮館でサンティアゴ・デ・コンポステーラの展示



2013年9月

TIC TOKYOで 共同イベント







2013年8~9月

サンティアゴ・デ・コンポステーラ観光局から交流スタッフ



## 2013年9月

サンティアゴ・デ・コンポステーラ市長・サンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局取締役が田辺市(市長)を訪問。





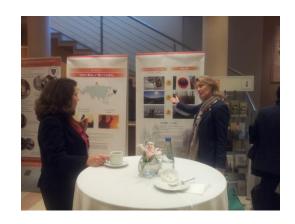




## 2013年10月

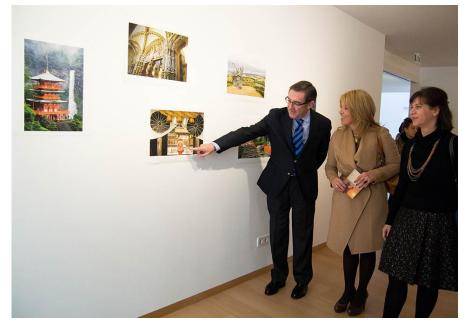
"Religious tourism as an element of intercultural integration" 8-10 October, 2013 - Krakow (Poland)

サンティアゴ・デ・コンポステーラが参加している、主教のツーリズムの国際会議でPR(ポーランド)



## 2013年11月~ 2014年4月

サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼博物館で共同展示田辺市熊野ツーリズムビューローから交流スタッフ(4~5月)











# 共同プロモーション

## Joint Promotion

#### 和歌山県



姉妹道提携(1998) 友好強化の覚書(2015)



ガリシア州

田辺市



観光交流協定 (2014)



サンティアゴ・デ・ コンポステーラ市

田辺市熊野 ツーリズムビューロー



共同プロモーション 協定(2008)



サンティアゴ・デ・ コンポステーラ市観光局



# ※ 旅行業取扱い状況

## Kumano Travel

## ■外国人利用者 (国・エリア別)

$\Omega \Lambda$ 1		$\Omega \Omega$	10 10	١.
201	l h.4	$\sim 201$	Ih.I?	,
	$\mathbf{L} \mathbf{V} \bullet \mathbf{I}$	<b>4</b> V .		4

	国 名 (ベスト10)	人数
1	オーストラリア	970
2	アメリカ	898
3	フランス	398
4	スペイン	361
4	イギリス	361
6	シンガポール	251
7	カナダ	243
8	ドイツ	234
9	オランダ	229
10	イタリア	164

	エリア	合計人数
1	ヨ―ロッパ	2,264
2	北•南米	1,234
3	オセアニア	1,028
4	アジア	699
5	アフリカ	22
6	不 明	189
	合 計	5,436

※ 不明に日本在住含む

<sup>※</sup> 合計60の国や地域から来訪

<sup>※</sup> 日本は611人

